

KOHKAN BOY KOHKAN BOY

TCI-9300G II

TOOL CHANGE INDICATOR

《取扱い説明書》



実用新案三件出願中

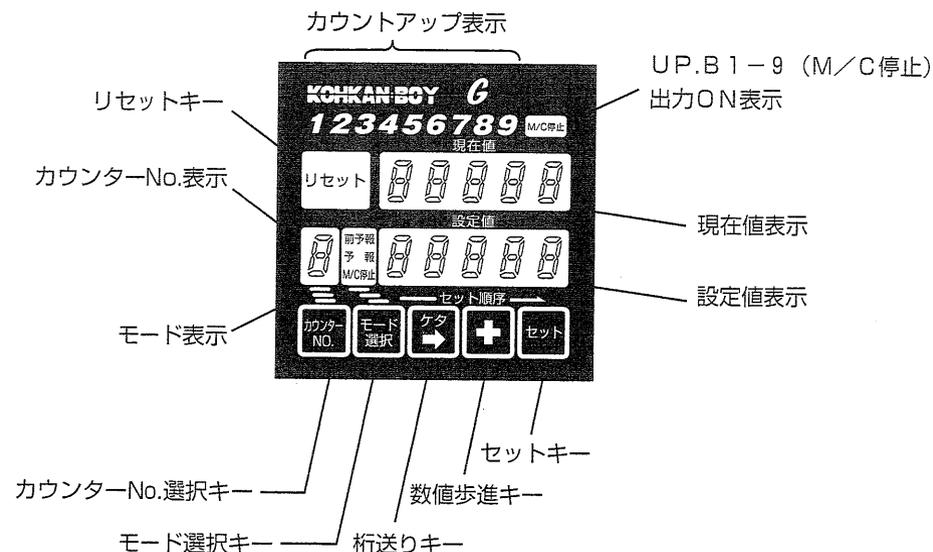


株式会社 チタ製作所

〒474-0071 愛知県大府市梶田町三丁目14番地
TEL <0562> 48-2171番 (代表)
FAX <0562> 46-2115番
<http://www.chita-ss.co.jp>

◆各部の名称

図-1



◆各部の説明

1. 表示部

- 1) 1 …… 9 (カウントアップ表示)
カウンターNo.1～9迄、それぞれ設定値に達すると、点灯してお知らせします。
前予報は緑色、予報では赤色に点灯します。

2) **M/C停止** (UP. B1-9出力ON表示)
 カウンターNo.1～9のいずれか1つでも、M/C停止設定値に達すると出力ONと共に、この表示灯が赤色に点灯します。

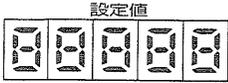
3) **前予報** (前予報設定モード表示)
 設定モードで前予報に選択されている時に点灯します。カウントアップ表示灯を、緑色に点灯させる設定値を入れる時のモードです。

4) **予報** (予報値設定モード表示)
 設定モードで予報に選択されている時に点灯します。カウントアップ表示灯を赤色に点灯させ、【UPA出力】をONさせる設定値を入れる時のモードです。

5) **M/C停止** (マシン停止 設定モード表示)
 設定モードでM/C停止に選択されている時に点灯します。【UPB出力】をONさせる設定値を入れる時のモードです。

6)  (カウンターNo.表示)
 現在値表示部、設定値表示部へ表示させるカウンターのNo.を表示します。

7)  (現在値表示)
 【カウンターNo.表示】で呼び出されているカウンターの現在値を表示します。

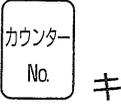
8)  (設定値表示)
 【カウンターNo.表示】で呼び出されているカウンターの各設定値を表示します。
 各モードの表示は下記に示します。

○点灯 ●消灯

モード		表示	【例】
設定	運転	予報値	●前予報 ●予報 ●M/C 停止 
	前予報設定	予報値を基準に手前いくつかを表示	○前予報 ●予報 ●M/C 停止 
	予報値設定	予報値	●前予報 ○予報 ●M/C 停止 
	マシン(M/C)停止設定	予報値を基準に後にいくつかを表示	●前予報 ●予報 ○M/C 停止 

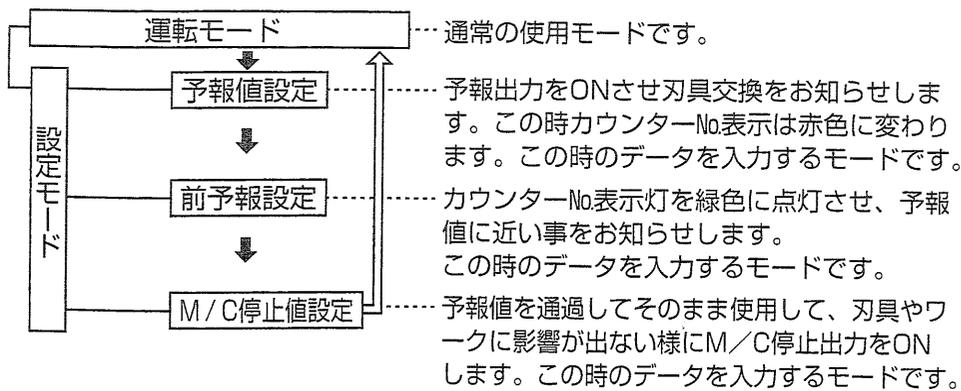
2. 操作キ一部

1)  (リセットキー)
 カウンターNo.表示で呼び出されているカウンターの現在値をリセットします。

2)  (カウンターNo.選択キー)
 現在値表示、設定値表示にカウンターを呼び出す時にこのキーを押します。押すごとにカウンターNo.が順次増していきます。カウンターNo.9の時押せば、カウンターNo.1へ戻ります。
 どのカウンターが呼び出されているかは、カウンターNo.表示部に表示されます。

3) **モード選択** キー (モード選択キー)

このキーを押すごとに下図の様にモードが順次変わり、モード表示灯により、どのモードに選択されているか確認できます。モード表示灯が点灯していない時は、運転モードです。



4) **ケタ** キー (桁送りキー)

設定モードの時に設定値表示部の桁送り用に使います。このキーを押すごとに桁が下り1位迄行くと、最上位から下位へ移動します。

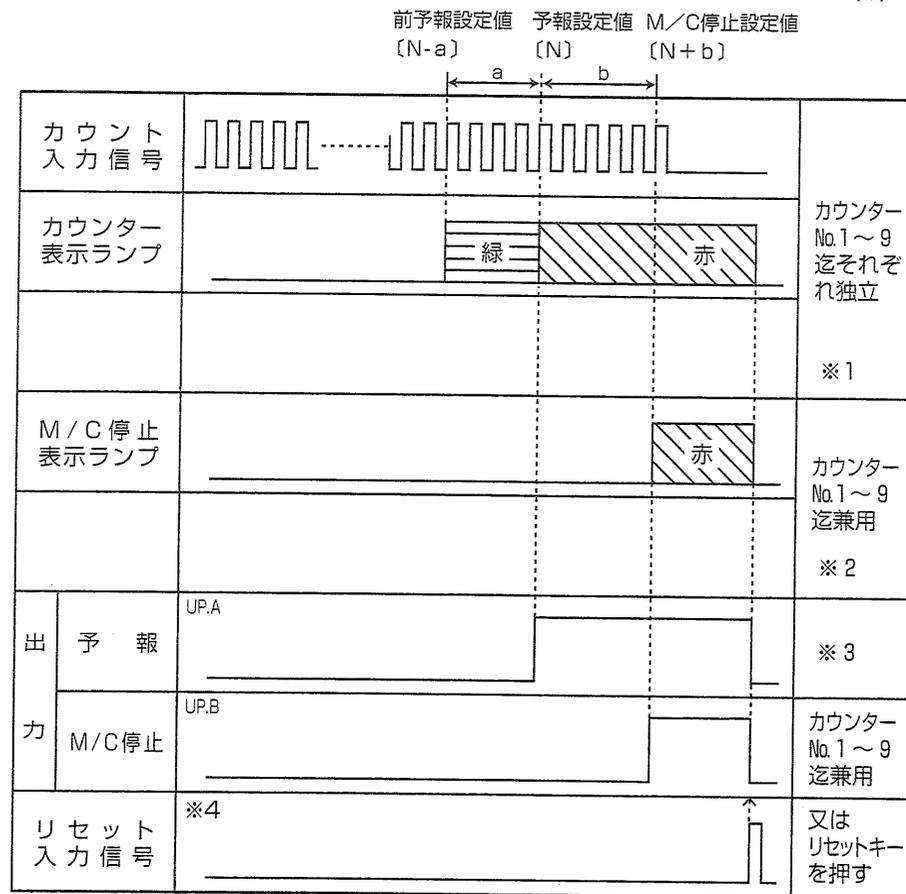
5) **+** キー (数値歩進キー)

設定モードの時に **ケタ** キーにより選択された桁の数値がこのキーを押すごとに歩進します。

6) **セット** キー (セットキー)

設定モードの時にこのキーを押すと各設定の書き込みができます。

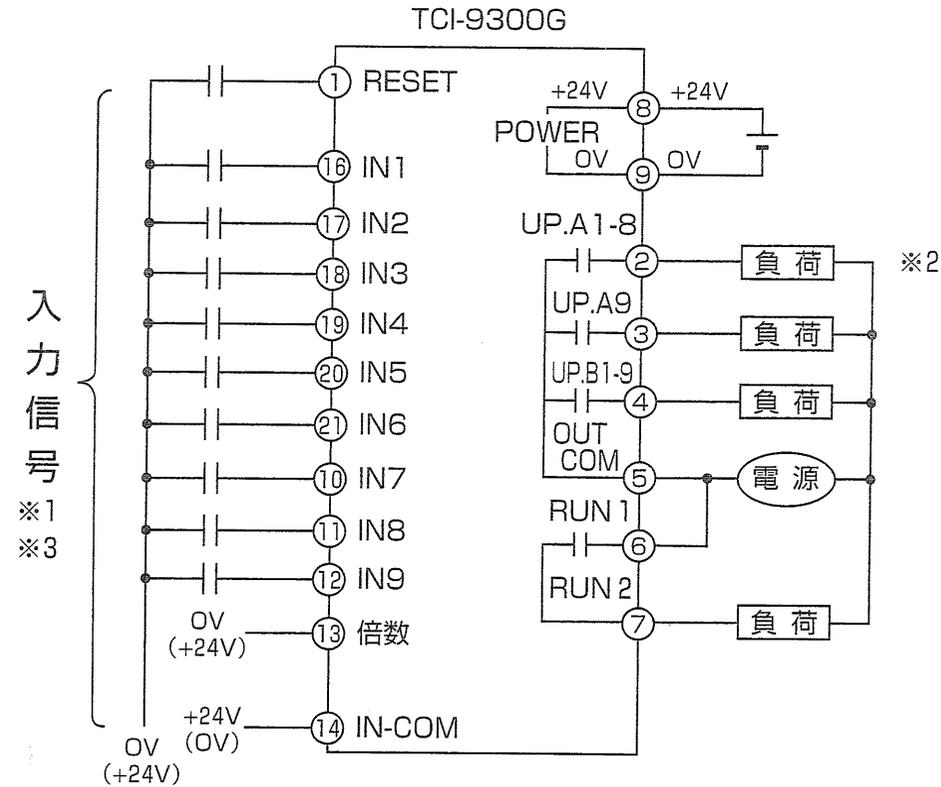
◆タイムチャート



- 注) ※1 カウント入力信号、カウンター表示ランプはNo.1~9迄それぞれ独立しております。
 ※2 M/C停止ランプ、M/C停止出力はNo.1~9迄兼用しております。
 ※3 予報出力は、No.1~8 (UP、A1-8)とNo.9 (UPA、9)の2系統の出力ができます。
 ※4 カウンターNo表示部に表示されているカウンターのみ有効。

◆接続図

図-3



入力信号
※1
※3

- ※1 トランジスタ出力カード又はリレー接点を接続して下さい。
- ※2 負荷には、AC250V 5A、DC30V 5A(抵抗負荷)以下を接続して下さい。
シーケンサ入力カードも可
- ※3 入力部は両極性型を使用していますので、極性は問いませんが、接続は上図のように () 付か否かは統一して下さい。

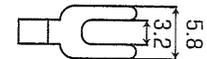
◆端子一覧表

表-3

端子名称	端子NO.	用途	備考	
電源	⑧	+24V	DC24V	
	⑨	0V	3.5VA	
入 力	RESET	①	外部リセット信号	OV (+DC24V) 11mA
	IN1	⑬	カウンターNo.1のカウント信号	
	IN2	⑭	カウンターNo.2のカウント信号	
	IN3	⑮	カウンターNo.3のカウント信号	
	IN4	⑯	カウンターNo.4のカウント信号	
	IN5	⑰	カウンターNo.5のカウント信号	
	IN6	⑱	カウンターNo.6のカウント信号	
	IN7	⑲	カウンターNo.7のカウント信号	
	IN8	⑳	カウンターNo.8のカウント信号	
	IN9	㉑	カウンターNo.9のカウント信号	
倍数方式	⑬	倍数カウンターとして使う時の信号		
IN COM	⑭	入力信号用の共通端子	+DC24V (OV)	
出 力	UP.A1-8	②	カウンターNo.1~8のいずれかが予報値に達すると接点が閉じます。	接点容量
	UP.A9	③	カウンターNo.9が予報値に達すると接点が閉じます。	
	UP.B1-9	④	カウンターNo.1~9のいずれかがM/C停止値に達すると接点が閉じます。	DC30V 5A
	OUT COM	⑤	出力用の共通端子	
	RUN1	⑥	電源が投入され下記の状態でない時に接点が閉じます。 ●CPU関係が異常になった時 ●バッテリーの電圧が低下した時	AC250V 5A
RUN2	⑦			
	⑮	空き端子ですが、何も接続しないで下さい。(電線の中継用として使わないで下さい。)		

※端子ネジはM3×5です。

圧着端子は1.25 Y-3 N(ニチフ)相当
を使用して下さい。



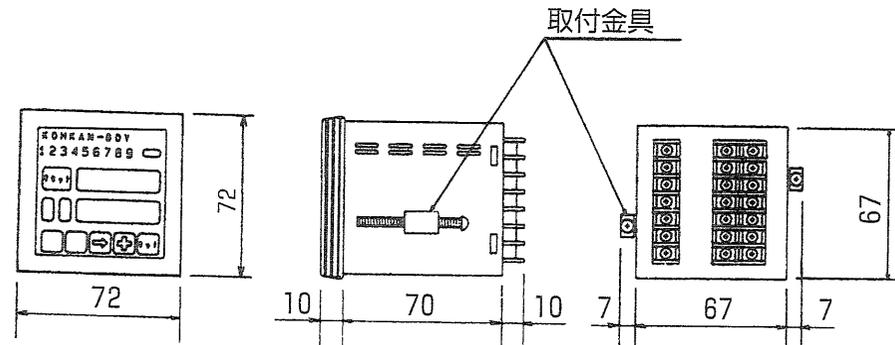
◆定 格

表-4

定 格 電 圧	DC24V
許容電圧変動範囲	DC20 ~ DC30V
消 費 電 力	約3.5VA
最 高 計 数 速 度	5CPS最小信号幅100ms (ON : OFF 1:1)
カ ウ ン ト 入 力	DC20 ~ DC30V (11mA DC24V)
制 御 出 力	接点出力 AC250V 5A 抵抗負荷 (COS φ=1)
使用周囲温度	-10℃ ~ +55℃ (結露なきこと)
保 存 温 度	-20℃ ~ +60℃ (結露なきこと)
使用周囲湿度	45 ~ 85%RH
ケ ー ス 外 装	アイボリー ABS樹脂

◆外形寸法

図-4



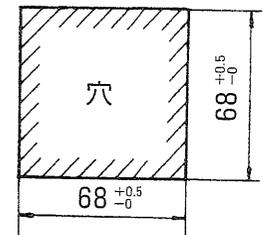
◆性 能

表-5

絶 縁 抵 抗	100M Ω以上 (DC500Vメガにて) (電源端子、入・出力端子とアース端子間)	
耐 電 圧	AC500V 1分間 (電源端子、入・出力端子とアース端子間)	
耐 ノ イ ズ	ノイズシュミレーターによる方形波ノイズ ±1KV (電源端子)、±500V (入力端子)	
静 電 気 耐 力	±4KV (誤動作)	
振 動	耐 久	10~55Hz、複振幅0.75mm
	誤動作	10~55Hz、複振幅0.5mm
衝 撃	耐 久	300 m/s ² (約30G)
	誤動作	100 m/s ² (約10G)
重 量	約300g	
付 属 品	取付金具 1set (2ヶ)、設定表	

パネル加工

図-5



取付状態図

(図は上から見た所です)

図-6

